雲林院
寶塔
當麻
鐘

辰之補

雲林院　曲出一拍子トル　位開　左

和　爰ニ遠国ヨリ来リシ者ノ
ヲ　ヲ　ヲ　

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

いと数人のぼら河合ら也とのの
人をこれをうたん　男　そしれ花はこてかな
ねをもとむわりどくもちる色
き花おりこのひそ　平　とそも
ちる人き花なまだ花ふうれた
あるまぞしれをもりらとそ数色

だとハ枝なるまたしかぬ風よ
つるを枝うきるよ　平　何とくそ世
法師ぞそれよりやんん梅も
色ふのわくく家つどてせんとハ
ようを　ミテ　ハ　平　ハ　中　ハ　入　ハ
又有寄ハ法風ハ花ハわらと

[illegible]
[illegible]
[illegible]

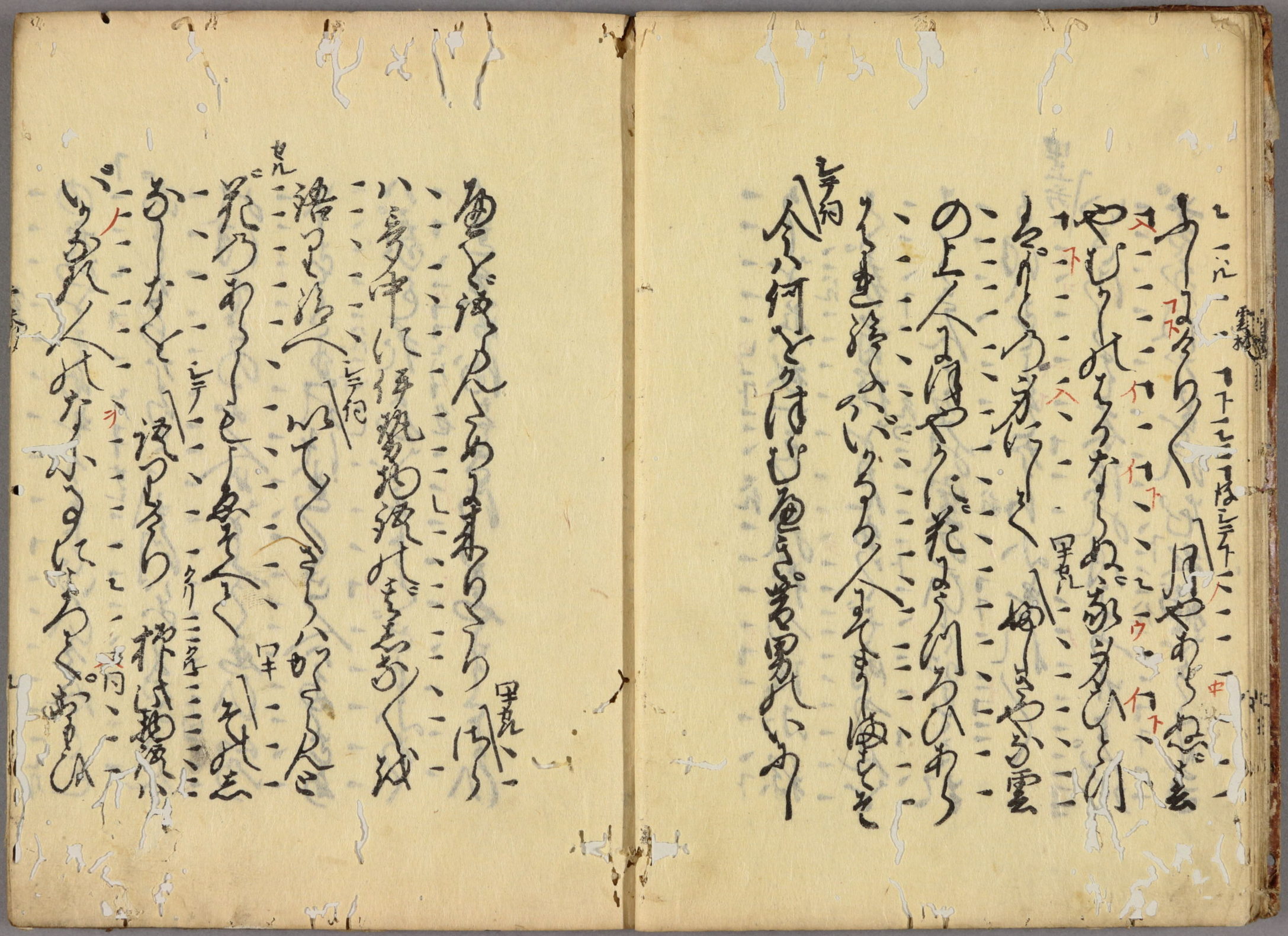
色情あり山川色のあそび
柳桜をこきまぜて都そ春の錦
をりをりくれて撥人は月に
何のくもりもなく月は雲
陣の國芦屋の里に芦屋
者ゆくはるの夢をなぐさむ

もも色伊勢物語とまつの色
よりも春は花の色
色ぞ花ぞ春の花の陰
あいも人ぞおのこぶせりのうち
さくらとりらくとときのかぜ
春ゆく有清の歌人いかまとも

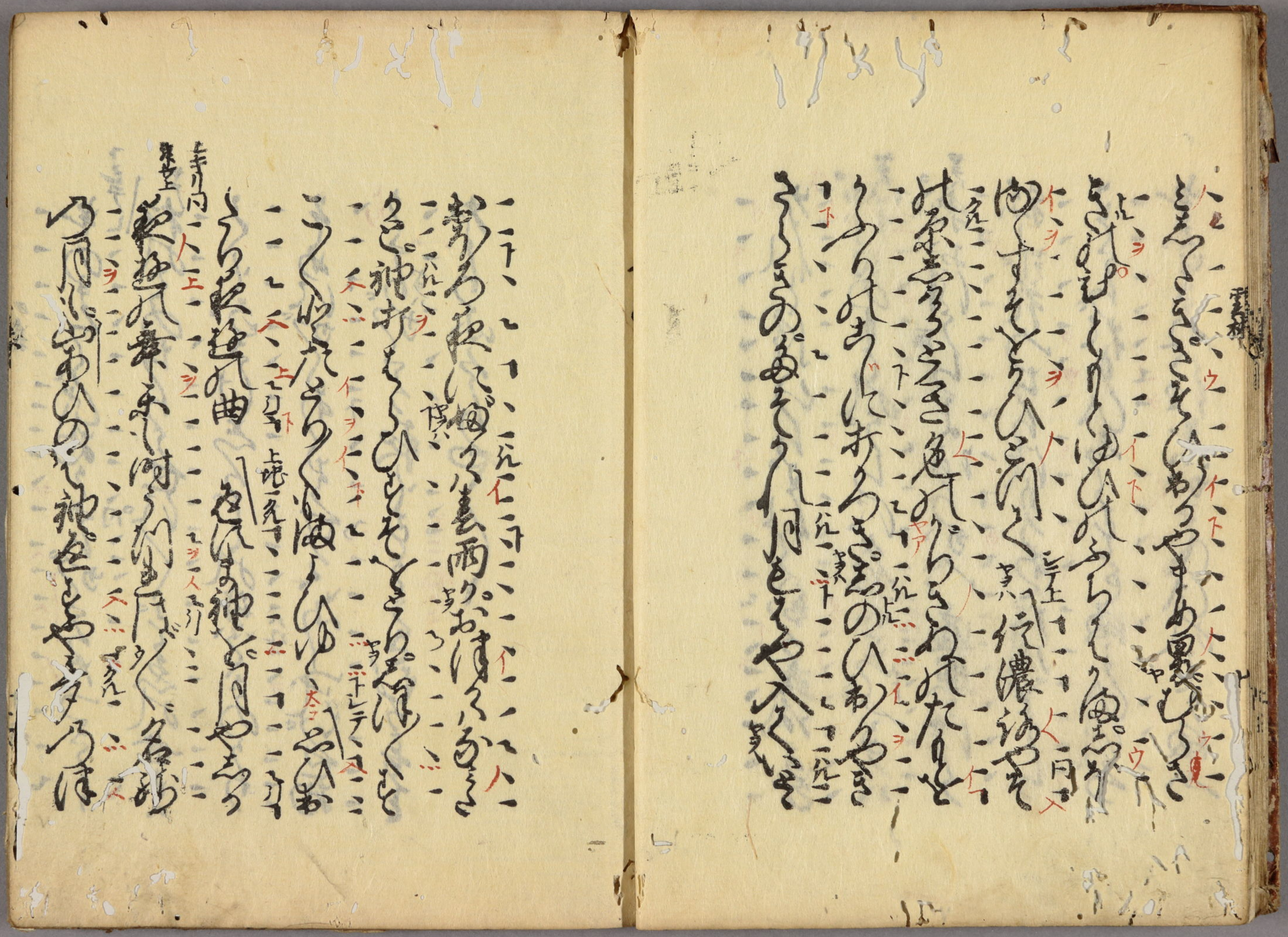
伊勢物語の振かたに中将なる
ひと女性に二条にきさきの宮
ありけるを雲林院に桜を見
さかりなりけるあるたちまちて
狩はきまりて来てこの
桜は
此身はいとうつくしきものと
思ひ
つとさいきんとなりぬ今宵八宮
ありあひがしらを行ふ
しやうぶ
きりぶの神とかけて
きりぶくうん
ぼさつ
ぼさつ菩薩とかけて
しりぶりの

く教へつゝ方はいかなる人なれ
ども
さまざまなれどひとつ思ひ
ゆるかぎりなくなつかしう
なつかしう思ふ人や我名を
何と名のゝ花と思ふ
末の世に出る月よりはなほ減よし

こゝに花一本
と思ふ
く家有様とん物ぐ時ん
こゝに宮のひとつかとそれ
ほとゝぎすかしく
いさらゝ未法の月よりてん
書なれ神とうと



の高とそのあをがそびえたる
[illegible]
[illegible]
[illegible]



實盛　曲出ニ拍子　位早強　左

やうちひたまち
ひとりかど
和
ひとりかど仲のまろうどの
どのくうの法のあたらしきう
ぬをんひくちうひのわたりべさ
やちうへんどんねんとまさぶ
やうの法へゆく法の船うやと
きうとりやりく
こうんれうへだやらいうす
月のまへ
のうくひそ
あうれやりひ
命しさすう

八段のごとしほうびい法のおのおのを
おのおのやちやくもんを一念せう
やうらんれうらんのこと
うちやくをもつて称だらぐんりたう
法れたもつくわさうなしたがつて
かいとそくたぎとくとうをうるまで

ウ二一一一

[illegible]ねりあがりてこしらへ
はわかさうびかんなきばんやう
かをもわくばくそのうちもあだで
上人のはつかのひとへまごろいふ
なしわかうこそでなりいきそぎ山ぢう
名乃時長よりの事ぞまうしそのぶ

くうどんげの花まちえろんら
しそむのさいたいそ丸にえよろひ
の激だすてわまうざいかしまあうら
安房国より生うそびしろんざと
なんあてびんあ親乃えんぐの名
どよわうあそなのなどのわうは

ここ一日
人とよ　美こおれ　ゆきさとら
ちぐせり　ちかぐ　ぐ　いさんぐの　四合
もなるべ　ぐ　ぐ　わ　とうぐ　ちと　おのり　人
ニテ　梅ハなの　ぐ　ぐ　ハ　叶ひ　ひ　ま　ぐ　さう　中
のまいそひで　おのり　人　ニテ　さ　ぐ　ハ　ぐ　ハ　ぐ
あり　人　とのも　ま　ぐ　ぐ　ま　ぐ　ぐ　ま　ぐ　ぐ　ま　ぐ　ぐ　ま　ぐ　ぐ

日　ぐ　ぐ　ぐ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

せんやぶまーうぶ源氏のうたてづの
太郎光重ぞ本そのくれおよあせ
ようぞ光重ぞそさいつくせれと
うんぐらびれでうだねうみまびて
くせいもりぞ物ぐ兵ハあるのひ
うたもとうらあのきくとせひき

だだのようのくびびぶんどうぐ
うくひどぞ本そのあけくしぶ弁
ちさいうう南実盛うやうん
ぶぶびんひをれくくけうべうが
ぐうまぶんなまびぐうの二郎
分ちうんうんきくるきーうぶびぐ

ちあらくしゐんくぐるとそらくと
なりひくぐあかむじんやかざいさうあ
こここここここここここここここここここ
あうしてのひろそやぶ感つひ
こここここここここここここここここここ
しゐぶすよわまれていくさとせばあ
こここここここここここここここここここ
ぐくあそひくぐさたとかくんしか
こここここここここここここここここここ
とあげかしぷらうしやそくんよ

ぎかばくまんをはかしかゆべしん
こここここここここここここここここここ
ひをとをとてそあろやざ対応を
こここここここここここここここここここ
角さうしうくぐりしひりぐ角こえ
こここここここここここここここここここ
そあくひぎくくりいてけんくどす
こここここここここここここここここここ
あへをくびくをらは前とうく
こここここここここここここここここここ
あうらかぷひ地あくのくれのそそ

[illegible]れもどりもうげうの称ありいの
えそもまをく[illegible]さそしてぶをえん
[illegible]をつ知こかりさえてい
ぱをそをいのひをとわくらしかず
えなをまをわらくしめをくしけと
[illegible]りけそうををたをれひをえだ

一[illegible]をかくれわをべくしけやおをやそや
[illegible]をくをうんをいをそををしをる
[illegible]ををまをを実盛をのひをまをそを
[illegible]をわをををねをなりをを実盛を
[illegible]やをを出をけをををけををこをけやをば
[illegible]をへをををををををををををををん

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]
くくむとしろと[illegible]あけくれわかき
[illegible]
はつかに[illegible]かりのあさきうすもと
[illegible]
てのぶへうきをてうひのき
[illegible]
[illegible]
太郎[illegible]風りゆんてはまりてをき

[illegible]
[illegible]
[illegible]

ぶるさの海とぶ
ひくばのふぶ
くだのうれつ
町さらもあさわ
ちもなむわら
こ
ひまへわ

第二　仁口　曲出片樹子品傳
恒例祈望り五

和
月はひとりの
ほうばなくなり
一見れ備く
よてんかもに
ぴ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

やうとてはいむ者りかとて面白法

うきゝ出てわとをとて仏のあくとう

[illegible]

[illegible]

[illegible]

まゝまゝそ[illegible]やうしが社行まゝ

しれぬ[illegible]すとがし[illegible]奇とあてそ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

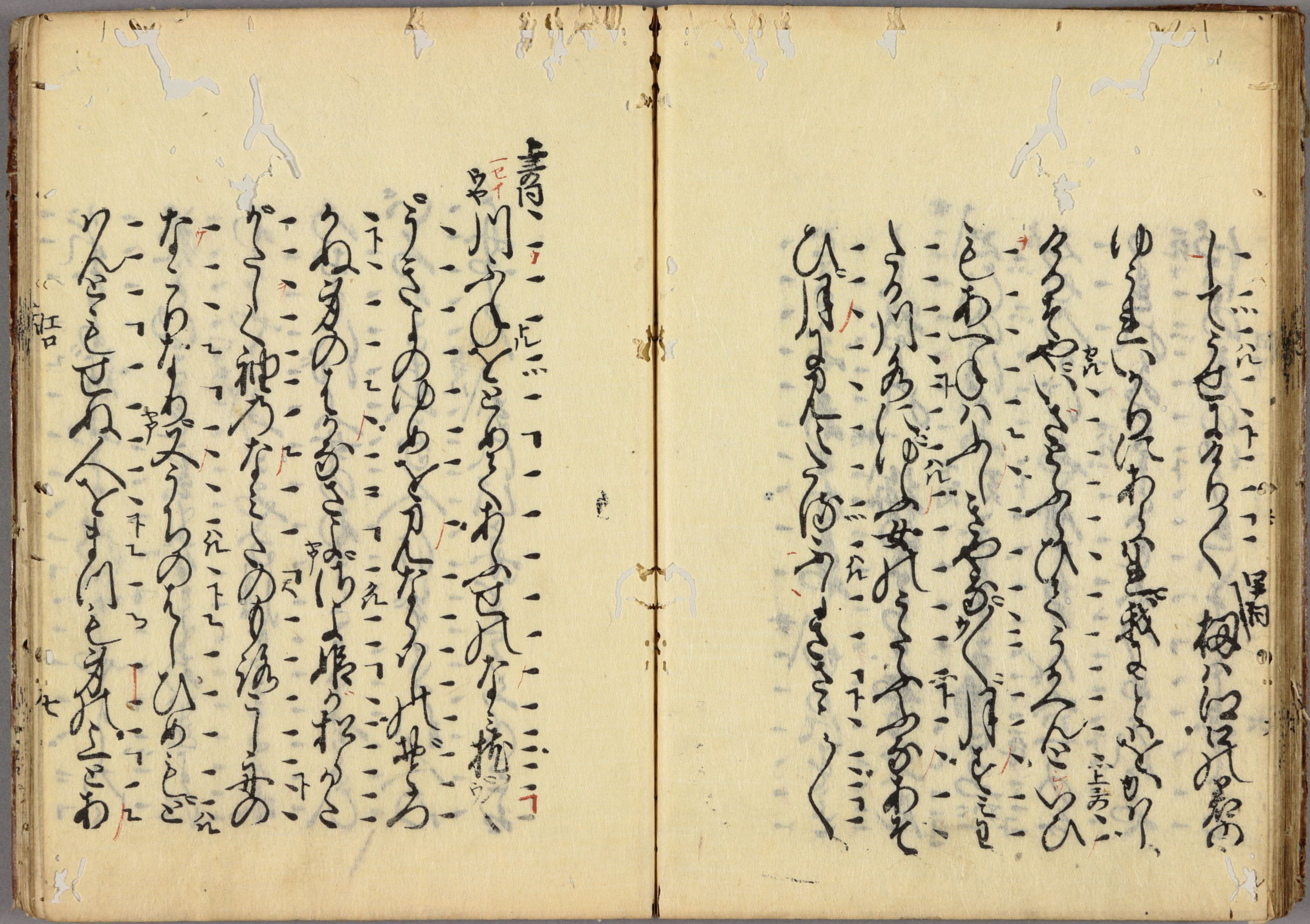
おもしろうそんじむをすてんどい
さあり世ハ女れやうやうにあ来ね
もとりあるもどや（口まね）ぐてとらあ
こゝ一下、一九一
つとあもりもとうれやどもとてんと
いひ（女房言）おなさとあて世ハ久この乳
ぢあまさもとむれどのんをね

ゑれまおぼきあやどに（口まね）んとむなと
あしまかハ（女）もそんとあるを
ゑ（女）ゑおむ男（女）ゑれそやれむ
ゑおまねうのやとあるとぐぐを
やはむといかなるが（元）わいあ
ゑハ今ゑもむとてんのようにん

[illegible]

[illegible]

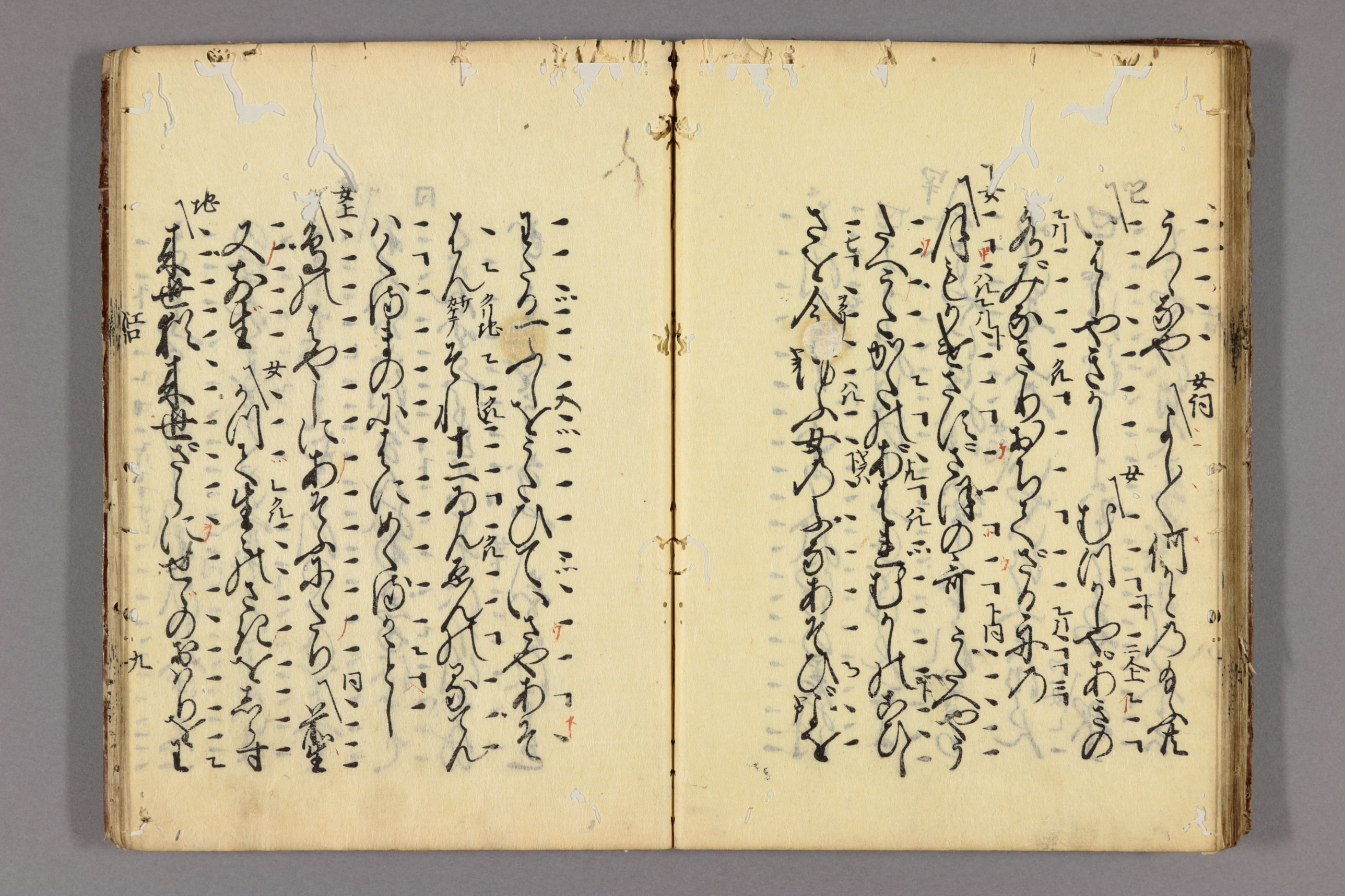
[illegible]



[illegible]

[illegible]

[illegible]



[illegible]

左上

[illegible]

同

[illegible]

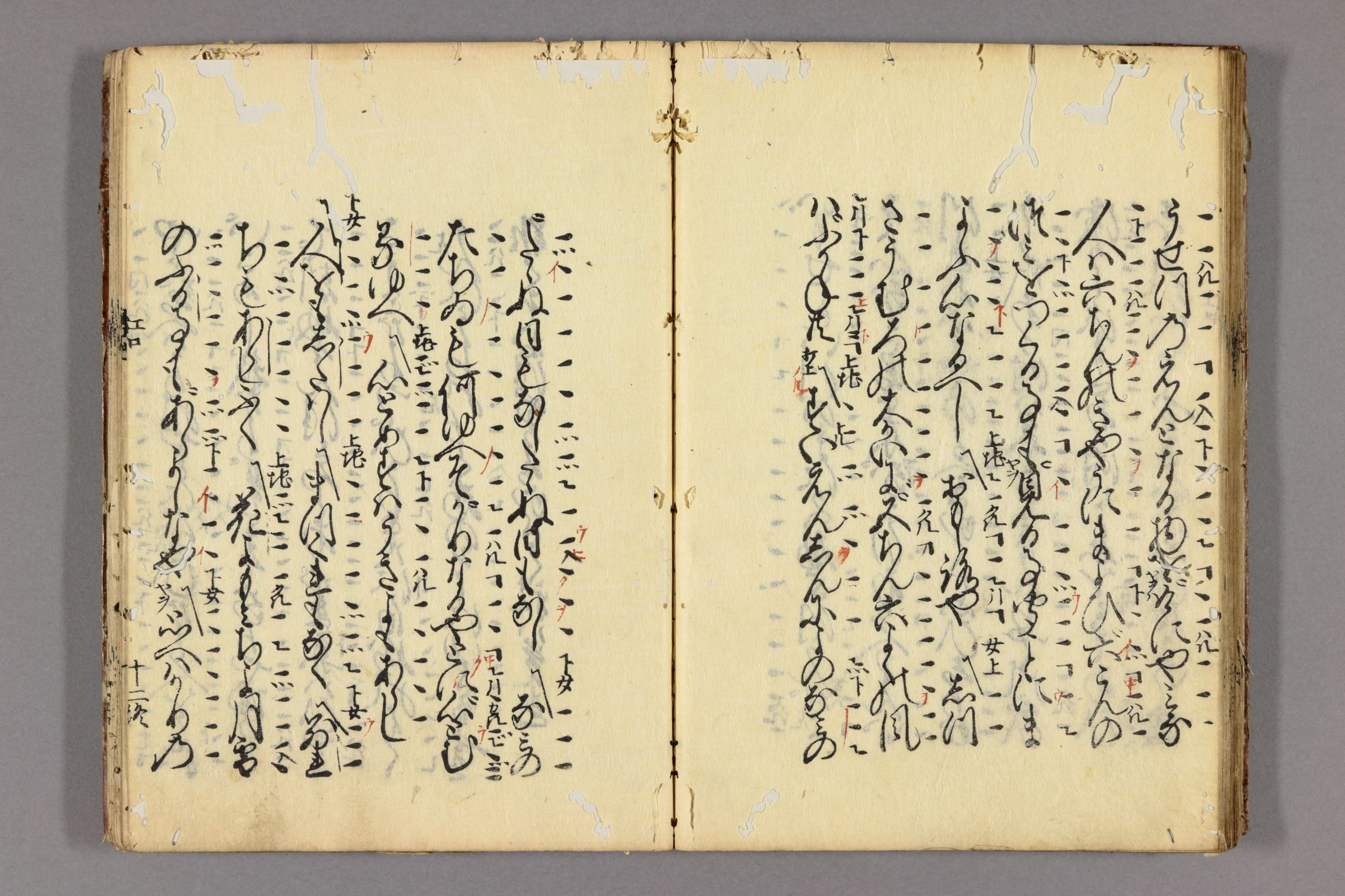
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]



[illegible]

[illegible]

[illegible]

乃毒とるけゆをけぶ煙を村ふを
ふりみらん屋しゆを飛ぶを乃
海路ふるるいたるものとを
小うの波ぶ浦ともなれおるあら
おくこ　なびくあまを長人
よるのまとをこと乃ゆ　何事

まくばそ　我ひうせいくらんの
子孫あるふもの悪鬼をかろか
し国土とほすもひのちひ
あるを君賢人と治ぶ文
中ふもんしるすいをなす人
さとのばまをそそてたひ

達磨

[illegible]人　見ハ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]御[illegible]いうなる人そ
今ハなふ[illegible]うつしへさ我ハ[illegible]
[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]
[illegible]ん[illegible]
[illegible]後世[illegible]

実と[illegible]ハ[illegible]ハ[illegible]世[illegible]
[illegible]
[illegible]

元元元

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

うがゐ[illegible]帝釈よりもとさはぐ

こうくそうもんの色しるしぞう

くまも色法へとよ　らそを乃て

えしゑ[illegible]れうちぼこのすゑとわ

らいうんと　[illegible]

[illegible]

上寺

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]
[illegible]やそも[illegible]道とちうんすべ
[illegible]
[illegible]のはちうひいろいろしいなか
[illegible]ん　[illegible]種姓及第九種姓及第のみさ
[illegible]
ひとくに我ごもせて悪んとびうゑ
[illegible]
一会かけさるらいちうんなるへし
[illegible]
実滅のちうひとそ涅槃とをかけるさ

[illegible]
[illegible]実　[illegible]樹裏雲井の樹間の
[illegible]
家やうこに海ん[illegible]　北八玉殿
[illegible]
[illegible]ちうのちうこ[illegible]開[illegible]
[illegible]
ぼうこうとひそ[illegible]ちのひ西ひと
[illegible]
ひとも西八業[illegible]ちく[illegible]神八通力うも
[illegible]
あそ[illegible]おも[illegible]ハたちまちにづくふ

きらもてまのあたりごちいさ
かひ兵ばらきの威光さかりてゃ天
ふかやら地よあまのおさまる海
去となるるまれさまの国去と
なるましまをにありうさら
ひうかノ

曲麻事 曲出一ノ程 位冨強居

とへうまーさ法ものびくひくく
ふるよ出てふ毛八初んふけさ
やうしやふてゆ我ひうこ海ふ
ふるぶ下四ろよ知とひくぶ光
ちる屋ちちにりびまのはち

[illegible]

[illegible]

[illegible]

七月十五夜三人

のやうふかう海なかのいとぶ
[illegible]
ちらふまわたしもの系ばべさいこ
[illegible]
てそそわらん　有うやふよ月乃
[illegible]
ちらひはくもまたどこそてもせれし
[illegible]
くりんらくぶしめ中にもこそれば
[illegible]
けれ雲くもしやわがまの月のを

[illegible]
[illegible]
もちろ秋もんのゆくあとや西海と
[illegible]
とぶふもろくどんうゃもあれ世
[illegible]
ゆすもの我しやうとうゃとうゃ
[illegible]
法花経を一とうのびやうとうとを
[illegible]
ますはだを法花経をかきて

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

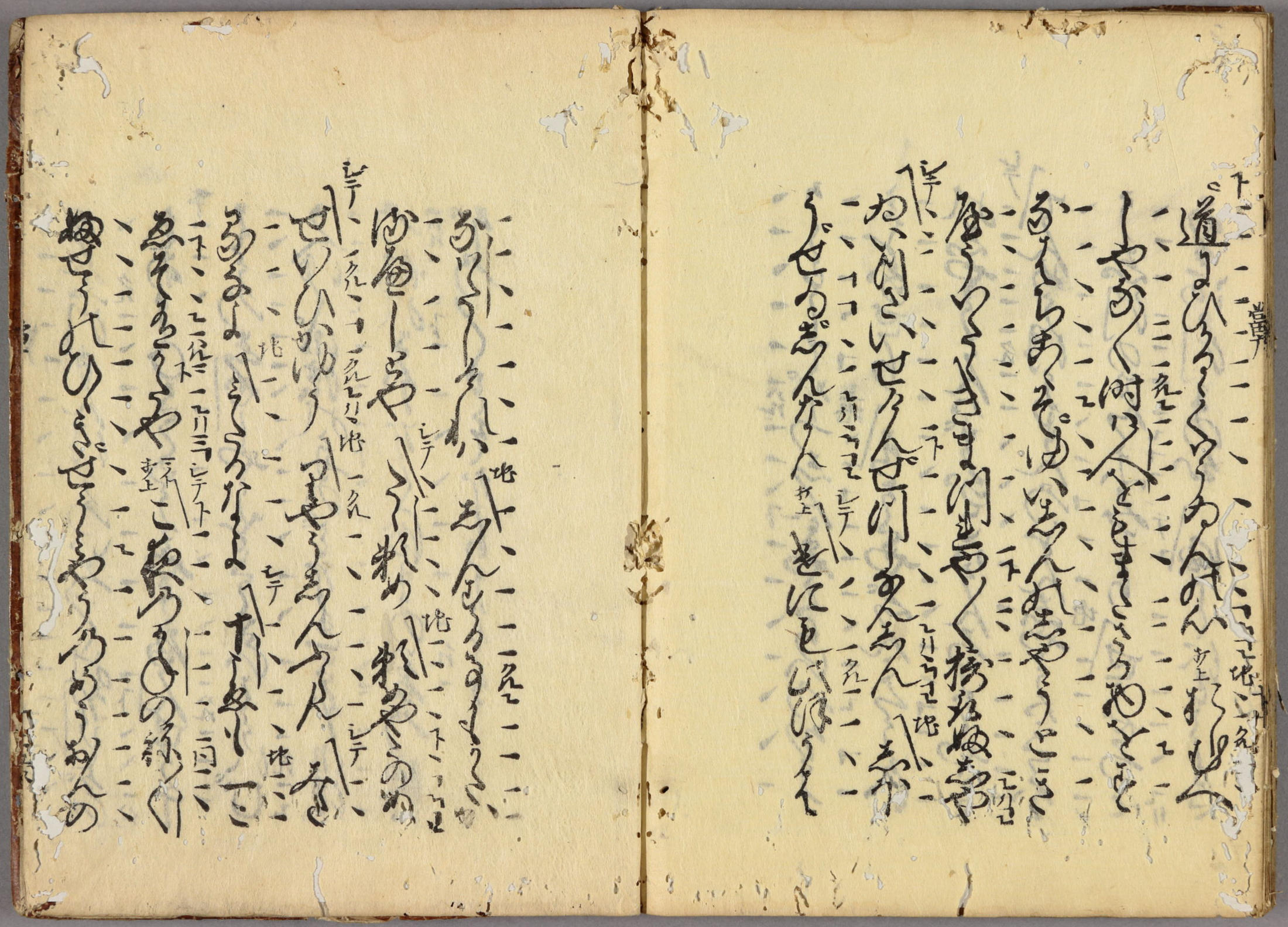
[illegible]

[illegible]

[illegible]

ねひめ　せいうんなり　我ものしていわ
しはずとうさんもやうとうやうでらく
きれいおこたらもどんくはなとなり
ゆへよひめうしあんらくれもつの
としなりぼんりきんふよれ多人の
よさとうぶうしれぶどうとうまと

こ　こ　こ　



右此本者親世左近左之丈
八章句偈々章加當流
秘密悉令改正者也

千代元禄十丁丑年　林鐘日
寺町通二條上ル町
寺田与平次新刊